森のかわら版

2022 春

机や椅子などの家具や雑貨から、私たちが暮らすお家まで。身のまわりには木から生まれたものがたくさん。ところで、それらはどのようにして私たちのところまで届いたのでしょう？森の木がやってきた道のりを、一緒にたどってみよう！

01 木を切る　02 木を運ぶ　は冬号をチェック！

こちらで公開予定

01 木を切る

02 木を運ぶ

03 木を加工する







森の木を使うためには、製材や薪割りをする必要があります。丹波の森には、薪割り体験のできるイベントのほか、丸太を持ち込むと製材をしてもらえる場所もあります。

▶ 木を加工するところは、裏面をチェック！

04 木と暮らす





こうして、森の木は私たちの元に届きます。木製品を生活に取り入れたり、燃料として利用したりすれば、地球環境に負担をかけない暮らしにもつながります。森の恩恵を受けた、心地良い暮らしを楽しんでみませんか？

▶ 木と暮らす施設・団体は、裏面をチェック！







COLUMN

たのしみいろいろ

森とある暮らし

～アクティブフォレスト～

森の木について学んだら、森とある暮らしを体験してみよう！
木の実を拾ったり、木工クラフトで遊んだり。
あなたにとって興味が湧く入口が、きっと見つかるはず。

森の恵みでできること

森の恵みである草木や木の実は、様々な形で暮らしを豊かにしてくれます。ちょっとだけ体験してみよう。



アロマ

枝葉から精油や芳香蒸留水などが抽出でき、豊かな香りを楽しめます。



草木染め

草木や木の実は染料となり、あたたかい色合いの染め物ができます。



薪ストーブ

薪割りした丸太を火で焚くと、優しいゆらめきを演出してくれます。



木の実

クリやドングリなどの木の実は、リースなどの生活雑貨としても暮らしを豊かにしてくれます。

木エクラフト体験施設

お家に欲しいものを、木で作ってみる。これも、森とある暮らしのひとつ。「あったらいいな、こんなもの」を作って遊んでみよう。



mocca

「暮らしに木を加える」をコンセプトに、カフェや宿泊棟を併設した体験型のコミュニティー施設。有料会員になると木工ワークショップへの参加ができ、家具や木工雑貨などを製作するための工具や製材機を使用できます。

丹波篠山市大山宮510



丹波並木道中央公園

公園内に製材所があり、家具などの木製品を制作できるイベントが行われています。

丹波篠山市西古佐90



丹波年輪の里

公園内の施設で、木工（クラフト）教室の開催や木材の販売などが行われています。

丹波市柏原町田路102-3

↑パンチで穴を開けて保存しておこう！

詳しくはこちら

丹波の里山づくり促進事業実行委員会（兵庫県丹波県民局・丹波篠山市・丹波市・(公財)兵庫丹波の森協会）
事務局:0795-73-3618

森のかわら版
2022 SPRING

丹波の森と寄りそう人たち

森は、いろんな人たちの想いや活動によって守られています。春号では、丹波の森と寄りそう施設や団体をご紹介します。



平松区森林愛好会
～里山づくりモデル団体～

住み良い地域づくりのため、住民グループが中心となって森の資源を活用しています。竹はチップにして地元の農家さんに提供したり、丸太は薪に加工して阪神間のレストランなどに販売したりしています。また、間伐材で生ゴミ処理機「キエーロ」を開発し、近日中に販売を予定しています。



●活動地：〒669-4133 丹波市春日町平松820
●電話番号：090-8793-6641

木を加工する

森の木を、木質ペレットなどの燃料材や建材に加工・製材してくれるところをご紹介。丸太を持ち込めば、製材してもらうこともできます。



丸太を加工・製材してくれるところ

燃料材

NPO法人バイオマス丹波篠山
ペレット・薪の生産：079-593-1150
※軽トラ1台分の丸太を木の駅に運び入れると、2,000円分の地域通貨（里山券）と交換してくれます（要登録）。その里山券で、ペレットを購入できます。

丹波市木の駅プロジェクト
薪の生産：090-1962-9357
※1t分の丸太を6,600円分の地域共通商品券と交換してくれます（要登録）。薪を購入することもでき、不定期で薪割り体験も実施しています。

建材

篠山木材協同組合
079-552-0234
mokuzai2021@ivory.plala.or.jp

丹波市製材協会
0795-73-1218（丹波市木材林産協同組合内）
※丸太を製材所に持ち込むと、1時間あたり約2-3万円で製材してくれます。製材所によって料金は異なりますので、いずれかの組合にお問い合わせください。



木と暮らす

地球にやさしい、森の燃料材

薪やペレットといった木質バイオマス燃料は、ストーブ以外でも丹波篠山市の「こんだ薬師温泉」や、丹波市の「グリーンベル青垣」内の温水プールの熱源などに活用されています。また、熱源だけでなく電気も供給できるバイオマス装置の導入も始まっており、将来的にはより身近にクリーンエネルギーを感じられるかもしれません。



ストーブを11月から3月まで使用した場合
●薪ストーブ：約2～3tの薪を消費（50円前後/kg）
●ペレットストーブ：約1tのペレットを消費（60円/kg）
※数値はあくまで参考です。気温や相場によって消費量や価格は変動します。

木の温もりたっぷりな暮らしづくり



丹波地域の木材を使ったモデルハウスづくりや中学校の校舎の建て替え、内装材への商品開発などが進められています。丹波篠山市の「丹波篠山の家」と丹波市の「森の舟」はモデルハウスとして公開していますので、ぜひご覧ください（要予約）。

詳細はこちら
丹波篠山の家
森の舟

丹波の森づくりとは？

丹波の森宣言についてはこちらから

丹波（丹波篠山市、丹波市）の一番の魅力は、どこにいても身近に里山があること。このことを活かして、自然と織りなす豊かなライフスタイルを創造していく。そんな取組を「丹波の森」づくりと呼んでいます。
この取組が平成30年に30周年を迎えたことから記念シンポジウムを開催。これからの方向性を提示し、ロゴマークを定めて、取組をさらに進めていくこととしました。
※「丹波の森」とは、森林や公園だけでなく、野や里や川なども含めて、私たちが日常生活する空間全て＝丹波地域全域を指します。

丹波の森 構想

もっと詳しく

動画でみる『丹波地域の里山づくり活動団体』の動画はこちらから。

定期的な森での活動は、こちら。丹波の里山づくり促進事業実行委員会のフェイスブックをみてみよう。

発行元：丹波の里山づくり促進事業実行委員会
事務局：兵庫県丹波県民局丹波農林振興事務所森林課
製作：ササノワ合同会社
企画/編集：株式会社KUUMA
デザイン：赤山朝郎
絵：鈴村温

